

単元配列・内容一覧表

上巻

単元名	ページ	主たる内容	従たる内容	時数
(どきどき わくわく 1ねんせい)	1-13	(1)	(4)(8)(9)	8
春 がつこう だいすき	14-26	(1)	(4)(8)(9)	12
きれいに さいてね	27-39	(7)	(8)(9)	8
夏 なつが やって きた	40-56	(4)(5)(6)	(3)(8)	8
いきものと なかよし	57-65	(7)	(8)	6
秋 たのしい あき いっぱい	66-82	(5)(6)	(3)(4)(8)	21
じぶんで できるよ	83-91	(2)	(8)(9)	12
冬 ふゆを たのしもう	92-104	(4)(5)(6)	(3)(8)	9
もう すぐ 2ねんせい	105-114	(8)(9)	(1)	18

下巻

単元名	ページ	主たる内容	従たる内容	時数
春だ 今日から 2年生	1-8	(3)(5)(9)	(1)(6)(8)	6
春 ぐんぐん そだて わたしの 野さい	9-22	(7)	(8)(9)	10
どきどき わくわく まちたんけん	23-32	(3)	(8)	10
夏 生きもの なかよし 大作せん	33-46	(5)(7)	(3)(8)	10
うごく うごく わたしの おもちゃ	47-58	(6)	(8)	12
秋 みんなで つかう まちの しせつ	59-70	(4)	(3)(8)	6
もっと なかよし まちたんけん	71-80	(3)	(8)	12
冬 つながる 広がる わたしの 生活	81-94	(3)(8)	(4)	12
あしたへ ジャンプ	95-106	(9)	(2)(3)(8)	27

東京書籍



あおい



いぶき



しょうた



なつみ



まお



りん

わたしたちの活躍を見てね!

2年度用 あたらしい せいかつ

観点別特色一覧

2教 内容解説資料

教育基本法第2条との関連 p.2

No.1-5 第1号～第5号

学習指導要領への対応 p.3

生活科の目標

- No.6 具体的な活動や体験を通す
- No.7 身近な生活に関わる見方・考え方を生かす
- No.8 自立し生活を豊かにしていく
- No.9 (1)知識及び技能の基礎
- No.10 (2)思考力, 判断力, 表現力等の基礎
- No.11 (3)学びに向かう力, 人間性等

指導計画の作成と内容の取扱い

- No.12 主体的・対話的で深い学び
- No.13 2学年間を見通した学習活動
- No.14 2学年間にわたる飼育・栽培
- No.15 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
- No.16 スタートカリキュラム
- No.17 多様な表現活動
- No.18 気付きを関連付ける活動
- No.19 見付ける, 比べる, たとえる, 試す, 見通す, 工夫する
- No.20 ICT機器の活用
- No.21 多様な人々との触れ合い
- No.22 生活上必要な習慣や技能

教科書構成上の配慮と工夫 p.8

内容の選択・程度・分量

- No.23 内容の選択・程度・分量
- No.24 資料の扱い
- No.25 教員支援への配慮
- No.26 安全な学習活動への配慮
- No.27 多様な家庭環境への配慮

組織・配列

- No.28 組織・配列
- No.29 幼児期の教育との接続
- No.30 社会科との接続
- No.31 理科との接続
- No.32 総合的な学習の時間との接続
- No.33 中学年以降の教育との接続
- No.34 複式指導

用紙・印刷・造本

- No.35 表記・表現
- No.36 製本, 紙質
- No.37 用紙や印刷
- No.38 造本

すべての児童が学びやすい紙面

- No.39 特別支援教育
- No.40 ユニバーサルデザイン
- No.41 人権や福祉

今日的な課題への取り組み p.12

- No.42 社会に開かれた教育課程
- No.43 カリキュラム・マネジメント
- No.44 総合的・関連的な指導
- No.45 SDGs, ESD
- No.46 道徳科との関連
- No.47 キャリア教育
- No.48 言語能力
- No.49 情報活用能力
- No.50 問題発見・解決能力
- No.51 学校図書館
- No.52 多様な他者と協働
- No.53 伝統や文化
- No.54 郷土や地域
- No.55 環境教育
- No.56 生命の尊重
- No.57 心身の健康の保持増進
- No.58 食育
- No.59 防災を含む安全教育

小単元と今日的な課題の関連表 p.14

単元配列・内容一覧表 p.16

教育基本法第2条との関連

○教育基本法第2条各号に掲げられた「教育の目標」の達成に資するよう、生活科の目標及び内容に照らして、学習活動や学習材が適切に選定、配列されている。

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
1	第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	①主体的・対話的で深い学びを通して、幅広い知識と教養を身に付けることができるように配慮されている。	→上20-21, 52, 74, 104, 下30-31, 80 (体験と表現) / 下15, 53, 77 (学びをふかめる) 等
		②生命の尊さに気付く活動を掲載したり、挨拶や言葉遣いなど生活上必要な習慣に関する資料を掲載したりするなど、生活科の特質に応じた、道徳教育の充実に配慮されている。	→上57-65, 下33-43 (生命の尊さ) / 上12-13, 19, 53, 89, 118-119, 下29, 110-111 (挨拶や言葉遣い) 等
		③自分の生活を見つめ直し、規則正しく健康に気を付けて生活できるようにする学習活動を掲載するなど、心身の健康の保持増進に関する教育の充実に配慮されている。	→上2-3, 54-55, 83-89, 116-119, 下108-111等
2	第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	①家庭や学校、地域における自分の役割を果たし、進んで増やしていく学習活動が設けられている。	→上12-13, 53, 83-88, 89, 112-113, 下81-89, 94等
		②学校や身近な地域で働く人々と関わることを通して、憧れの気持ちをもてるようにするなど、キャリア教育の充実に配慮されている。	→上18-19 (学校で働く人) / 下62-63 (公共施設で働く人) / 下28-29, 78-79, 84-85, 102-103 (地域で働く人) 等
3	第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	①自分と身近な人々、社会との具体的な関わりを通して、多様な他者と適切に関わる態度が養えるように配慮されている。	→上78-79, 90-91, 106-107, 118-119, 下89, 110-111 等
		②身近な幼児や高齢者、障がいのある児童、外国の人などとの関わりを、写真や挿絵で随所に示すなど、多様な他者との協働に関する教育(インクルーシブ教育)に配慮されている。	→上3, 19, 44, 下47, 60, 71 (外国の人) / 上21, 下3 (障がいのある児童) / 上44-45, 70-71, 78-79, 96-97, 105-109 (身近な幼児) / 上90-91, 下89 (高齢者) 等
4	第4号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	①生き物に親しみ、大切にすることを養うため、身近な動植物の継続的な飼育・栽培活動を繰り返し取り上げるなど、環境に関する教育の充実に配慮されている。	→上57-65, 下33-43 (継続的な飼育活動) / 上27-38, 下9-20, 68-69 (系統的に深まる栽培活動) / 下114-115 (環境保全への意識) 等
		②外来生物であるアメリカザリガニとの適切な関わり方を示唆した資料ページを設けるなど、生命を尊びながら、環境の保全に寄与する態度を養うことができるように配慮されている。	→下43 (アメリカザリガニをかうときのやくそく)
5	第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	①身近な地域で働いたり、生活したりしている人々と繰り返し関わることを通して、身近な地域に愛着をもてるようにするなど、郷土や地域に関する教育の充実に配慮されている。	→上22-23, 下4-5, 23-32, 59-65, 71-80, 81-89等
		②昔から伝わる遊びや、地域の行事、節気・節句の象徴などを豊富に掲載するなど、日本の伝統や文化に関する教育の充実に配慮されている。	→上42-45, 50, 68-71, 75-81, 90-91, 96-99, 100-101, 下6-7, 44-45, 66-67, 90-91, 92-93等
		③校内、校外の活動場面の写真や挿絵に、自然な形で外国の人との関わりが示されている。	→上3, 19, 44, 下47, 60, 71等

2

学習指導要領への対応

○学習指導要領に示された生活科の目標を達成できるよう、内容と指導計画作成上の配慮事項、内容の取扱いを、不足なく適切に取り上げている。

生活科の目標

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
6	具体的な活動や体験を通すことができるか。	①対象と十分に関わり合う時間を確保できるよう、身近で取り組みやすい学習活動や学習材が、重点的に取り上げられている。	→上28-29, 58-59, 86-87, 下10-11, 34-35, 48-49 (身近な学習材) / 上46-47, 下59-63 (重点的な扱い) 等
		②学習活動や対象の選択は、具体的な活動や体験を通して思考するという低学年児童の発達に配慮されている。	→上27-38 (幼児期の学びを生かした花の栽培), 下9-20 (上巻の学びを生かした野菜の栽培) 等
		③具体的な活動や体験への意欲を引き出せるよう、児童の活動場面が、美しく、ダイナミックで、表情豊かな写真や挿絵で表現されている。	→上14-15, 33, 40-41, 57, 105, 下1, 9, 33等
7	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとするという、身近な生活に関わる見方・考え方を生かすことができるか。	①身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉えられるよう、児童が身近な人々、社会及び自然と関わる姿が、写真や挿絵で、多様に示されている。	→上1-25, 27-38, 40-52, 57-65, 66-79, 83-88, 92-104, 105-113, 下1-5, 9-20, 23-32, 33-43, 47-58, 59-65, 71-80, 81-89, 95-103等
		②よりよい生活に向けて思いや願いを実現することができるよう、児童が試行錯誤しながら思いや願いを実現していく学習の過程が、写真や挿絵で、豊富に示されている。	→上18-19, 42-43, 46-47, 72-73, 78-79, 98-99, 106-107, 下12-13, 28-29, 38-39, 50-51, 62-63, 74-75, 78-79, 84-85等

3

8	自立し生活を豊かにしていくことができるか。	①幼児期の教育での学びを基礎に、 学習上の自立 、 生活上の自立 、 精神的な自立 に向かう児童の姿が、写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで、具体的に示されている。	→上1-21, 105-113, 下9-20, 71-80 (学習上の自立) / 上12-13, 53, 89, 115-122, 下94, 107-128 (生活上の自立) / 上105-113, 下95-103 (精神的な自立) 等
		② 自立し生活を豊かにしていくための資質・能力 を獲得している児童の姿が、写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで例示されており、目指すゴールをイメージしながら授業や学習ができるように工夫されている。	→上21, 37, 52, 61, 79, 88, 104, 113, 下5, 19, 31, 42, 55, 65, 80, 88, 103等 (生活を豊かにしようとする姿)
9	(1) 知識及び技能の基礎 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。	①自分自身や身近な人々、社会及び自然の 特徴やよさ 、 それらの関わり等 に 気付いている児童の姿 が、挿絵や吹き出し、表現作品などで具体的に示されている。	→上20-21, 36-37, 52, 60-61, 74, 88, 104, 112-113, 下19, 30-31, 42, 80, 86-87, 100-101等 (表現活動や交流活動を通して気付きの質を高めている姿)
		②「 やくそく 」や「 かつどう べんりてちょう 」など、学習活動に即した習慣や技能を身に付けられる資料が設けられている。	→上17, 19, 33, 37, 43, 45, 49, 下3, 5, 27, 29, 37, 39 (やくそく) / 上115-122, 下107-128 (かつどうべんりてちょう) 等
		③自分の学習や生活を振り返り、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにする「 できるように なった ことを ふりかえろう 」が設けられている。	→上53, 89, 下94
10	(2) 思考力、判断力、表現力等の基礎 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。	①思いや願いを実現していく学習の過程で、児童が 思考・判断・表現をしている姿 が、挿絵や吹き出し、表現作品などで示されている。	→上18-19, 42-43, 46-47, 72-73, 78-79, 98-99, 106-107, 下12-13, 28-29, 38-39, 50-51, 62-63, 74-75, 78-79, 84-85等
		②「見付ける」「比べる」「たとえる」「試す」「見通す」「工夫する」など、 気付いたことを基に考えるための多様な学習活動例 が、写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで示されている。	→上16, 42-43, 下2-3, 28-29 (見付ける) / 上29, 47, 59, 下12, 14, 19, 55, 69 (比べる) / 上31, 43, 68, 102, 下12, 13, 48, 74 (たとえる) / 上42, 76, 下15, 50, 51 (試す) / 上32, 52, 58, 下4, 36, 50, 86 (見通す) / 上47, 79, 下47-58 (工夫する) 等
		③ 気付いたことを表現し、考えることができる多様な表現活動や交流活動 が、豊富に示されている。	→上20-21, 52, 74, 104, 下19, 30-31, 42, 80, 86-87, 100-101等
11	(3) 学びに向かう力、人間性等 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。	①自分のよさや可能性に 気づき 、意欲や自信をもって、 学んだり生活を豊かにしたりしている姿 が、具体的に示されている。	→上21, 37, 52, 61, 79, 88, 104, 113, 下19, 31, 42, 55, 65, 80, 88, 103等
		②自分で学習や生活を振り返る 自己評価 や、友達と互いのよさを認め合う 相互評価 の場面が設けられている。	→上53, 89, 112-113, 下94, 96-97, 98-99等

指導計画の作成と内容の取扱い

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
12	主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されているか。	①単元や年間を通して、主体的・対話的で深い学びを実現している姿が、 上下巻を通じて成長する挿絵の登場人物 で具体的に示されている。	→上1-25 (安心して学校生活を送れるようになる“なつき”) / 上57-65 (虫に親しみをもつようになる“いぶぎ”) / 下9-20 (ミニトマトを育てる“あおい”) 等
		② 気づきを確かなもの としたり、 気付いたことを関連付けたりする 、表現活動や交流活動の中での主体的・対話的で深い学びの姿が「 学びをふかめる 」などに示されている。	→上20-21, 36-37, 52, 74, 88, 104, 下30-31, 42, 80, 100-101 (表現活動や交流活動) / 下15, 53, 77 (学びをふかめる) 等
		③身近な生活に関わる 見方・考え方を生かした深い学びの姿 が、紙面下段の 学びのプロセス などに示されている。	→上18-19, 下12-13, 28-29, 38-39, 50-51, 62-63, 74-75, 78-79, 84-85等 (学びのプロセス)
		④ 教師の言葉かけ や、 環境構成 、 板書 などの例が、挿絵や吹き出しで示されており、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図ることができるように工夫されている。	→上2, 17, 18, 95, 98, 下26, 36, 73, 86, 98 (教師の言葉かけ) / 上21, 52, 74, 78-79, 104, 下14, 30, 52, 76 (環境構成) / 上21, 88, 106, 下26, 76, 82, 86 (板書) 等
13	児童の発達の段階や特性を踏まえ、 2学年間を見通して 学習活動を設定することができるように工夫されているか。	①児童の発達の段階や特性を踏まえ、関わる対象や、思いや願いの質、育成する資質・能力などが、 上巻と下巻で段階的に高まるように単元が構成 されている。	→上27-38, 下9-20 (花から野菜へと必要な技能が高まる) / 上1-23, 下23-32 (学校から地域へ空間的な認識が広がる) / 上76-81, 下47-58 (素材を生かした遊びから自然の不思議さに気付く遊びに知的な水準が高まる) 等
		②児童の空間的な認識の発達を踏まえ、上巻では教室から学校全体、さらには自分の通学路へ、下巻では学校の周辺から地域へと 活動範囲が広がっていくように学習活動が構成 されている。	→上1-21 (教室から学校全体へ) / 上22-23 (学校の周辺へ) / 下24-25, 34-35, 64-65, 72-73 (学校の周辺から地域全体へ) 等
14	動植物の 飼育・栽培 を、 2学年間 にわたって取り扱うことができるように工夫されているか。	①児童の発達に合わせて対象を変えながら、 上巻と下巻に、飼育活動、栽培活動 の双方が位置付けられている。	→上57-65, 下33-43 (継続的な飼育活動) / 上27-38, 下9-20 (系統的に高まる栽培活動)
15	幼稚園教育要領等に示す 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 との関連が考慮されているか。	①「 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 」が、具体的な児童の姿とともに、簡潔な文章で解説されており、保護者や小学校教員、幼児教育の教職員など、児童の学びを支えるすべての人が、共通の手がかりをもとに連携できるように工夫されている。	→上4-9



<p>16</p>	<p>合科的・関連的な指導や、弾力的な時間割の設定を行うなど、小学校入学当初におけるスタートカリキュラムの編成に配慮されているか。</p>	<p>①幼児期の学びを小学校の学習につなぐ、入学から2週間の生活科の学習活動が「どきどき わくわく 1ねんせい」に掲載されており、生活科の時間を活用して、すべての学校で適切にスタートカリキュラムが編成できるように配慮されている。</p> <p>②安心して学校生活を送ることができるよう、幼児期の教育に近い環境や活動を例示した「がっこうの いちにち」が設けられている。</p> <p>③生活科の学習活動を中心に、合科的・関連的な指導を行い、他教科等の学習に接続する姿を掲載した「つながる ひろがる」が設けられており、各教科等の学びへと向かうスタートカリキュラムが実現できるように配慮されている。</p> <p>④スタートカリキュラムを通して身に付けた、学校生活に必要な習慣や技能を振り返る「こんなに できるように なったよ」が設けられており、小1プロブレムなどに配慮されている。</p> <p>⑤「どきどき わくわく 1ねんせい」と一体的に扱い、合科的・関連的な指導を行う大単元を構成することができる「がっこう だいすき」が設定されている。</p>	<p>→上1-13 (どきどき わくわく 1ねんせい)</p> <p>→上2-3 (がっこうの いちにち)</p> <p>→上10-11 (つながる ひろがる)</p> <p>→上12-13 (こんなに できるように なったよ)</p> <p>→上14-26 (がっこう だいすき)</p> <p>▼上1 どきどき わくわく 1ねんせい</p> 
<p>17</p>	<p>活動を通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの多様な方法により表現し、考えることができるように工夫されているか。</p>	<p>①活動を振り返り、気付きを多様な方法で表現する学習活動が、発達の段階や特性に応じて、上巻と下巻で適切に掲載されている。</p> <p>②観察して気付いたことを表現し考えるヒントをまとめた「かんさつずかん」が設けられている。</p>	<p>→上20-21, 36-37, 52, 74, 104, 112-113, 下5, 19, 30-31, 42, 80, 81-89, 100-101等</p> <p>→上34-35 (かんさつ ずかん)</p>
<p>18</p>	<p>表現し、考えることを通して、気付きを確かなものとしたり、気付いたことを関連付けたりすることができるよう工夫されているか。</p>	<p>①気付きを確かなものとしたり、関連付けたりしていく、気付いたことを表現し交流する学習活動が、随所に掲載されている。</p> <p>②気付いたことを整理し、表現する方法を例示した「まとめよう つたえよう」が、下巻末に設けられている。</p>	<p>→上20-21, 52, 74, 104, 112-113, 下5, 14-15, 30-31, 42, 52-53, 76-77, 80, 86-87, 100-101等</p> <p>→下126-127</p>
<p>19</p>	<p>気付いたことを基に考えることができるようにするため、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動を行えるように工夫されているか。</p>	<p>①「見付ける」「比べる」「たとえる」「試す」「見通す」「工夫する」など、気付いたことを基に考えるための多様な学習活動例が、写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで随所に示されている。</p> <p>②気付いたことを基に考えるヒントをまとめた「やってみよう 考えよう」と「やってみよう くふうしよう」が下巻末に設けられている。</p>	<p>→上16, 42-43, 下2-3, 28-29 (見付ける) / 上29, 47, 59, 下12, 14, 19, 55, 69 (比べる) / 上31, 43, 68, 102, 下12, 13, 48, 74 (たとえる) / 上42, 76, 下15, 50, 51 (試す) / 上32, 52, 58, 下4, 36, 50, 86 (見通す) / 上47, 79, 下47-58 (工夫する) 等</p> <p>→下122-123 (やってみよう 考えよう), 124-125 (やってみよう くふうしよう)</p>
<p>20</p>	<p>コンピュータなど、ICT機器の活用に配慮されているか。</p>	<p>①具体的な活動や体験の中で、タブレットPCを使って記録や観察をしたり、撮影した画像を大きく映したりするなど、生活科におけるICT機器の有効な活用例が随所に掲載されている。</p> <p>②適切にICT機器が活用できるよう、正しい使い方をまとめた「じょうほうききをつかおう」が設けられている。</p> <p>③ウェブ上に関連するコンテンツがある箇所には、「Dマーク」が付されており、保護者と一緒に閲覧することで、メディアリテラシーを含めたICT機器の使い方が身に付くように工夫されている。</p>	<p>→上37, 52, 60, 61, 74, 108-109, 下12, 14, 30, 32, 38, 60, 62, 75, 76, 78, 80, 84, 85, 86, 89, 97 等</p> <p>→下128 (じょうほうききをつかおう)</p> <p>→上 表紙裏, 17, 25, 63, ポケットずかん⑧ 下 表紙裏, 5, 27, 37, 48, 51, 61, 75 等</p> 
<p>21</p>	<p>身近な幼児や高齢者、障がいのある児童生徒などの多様な人々と触れ合うことができるように配慮されているか。</p>	<p>①身近な幼児や高齢者、障がいのある児童、外国の人など多様な人々との関わりが、写真や挿絵の中でさりげなく示されている。</p> <p>②幼児との交流を通して、自己の成長を実感できるよう、互恵的、継続的な幼小交流活動が、随所に位置付けられている。</p>	<p>→上3, 19, 44, 下47, 60, 71 (外国の人) / 上21, 下3 (障がいのある児童) / 上44-45, 70-71, 78-79, 96-97, 105-109 (身近な幼児) / 上90-91, 下89 (高齢者) 等</p> <p>→上44-45, 70-71, 78-79, 96-97, 105-109等</p>
<p>22</p>	<p>生活上必要な習慣や技能の指導については、人、社会、自然及び自分自身に関わる学習展開に即して行えるように配慮されているか。</p>	<p>①生活上必要な習慣や技能を、学習活動の展開に即して身に付けるためのヒントや資料が、「やくそく」や「かつどう べんりてちょう」に掲載されている。</p> <p>②自分の学習や生活を振り返ることで、生活上必要な習慣や技能の習得を確かなものにする特設ページ「できるように なったことをふりかえろう」が設けられている。</p> <p>③安全面、衛生面に関する習慣や技能の指導が必要な活動には、「てあらい・うがいマーク」や「どうぐマーク」が付されている。</p>	<p>→上17, 43, 45, 49, 下5, 27, 29, 79 (やくそく) / 上115-122, 下107-128 (かつどう べんりてちょう) 等</p> <p>→上53, 89, 下94 (できるように なったことをふりかえろう)</p> <p>→上43, 45, 47, 49, 下3, 5, 11, 13, 15, 19, 20 (てあらい・うがいマーク) / 上47, 下51 (どうぐマーク) 等</p> 

教科書構成上の配慮と工夫

内容の選択・程度・分量

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
23	児童の発達の段階に照らして、 内容の選択 や 程度 、 分量 は適切か。	①年間35週（上巻は34週）で、対象と関わる時間を十分に確保できるよう、低学年児童の発達に配慮した 取り組みやすい活動 が、 適切 に取り上げられている。	→本資料p.16「単元配列・内容一覧表」をご参照ください。
		②学校や学級、児童の状況に応じて、発展的、選択的に活用できる「 やってみよう 」が随所に設けられている。	→上25, 38, 48-49, 64-65, 82, 90-91, 102-103, 下20, 32, 68-69, 89, 92-93等
		③各学校の特色に応じた カリキュラム・マネジメント と適合できるよう、年間35週を一般的な月別週数で均等に割り振り、年間指導計画が設定されている。	→本資料p.16「単元配列・内容一覧表」をご参照ください。
24	児童の知的好奇心を高め、学習を深めたり、広げたりできるような 資料 は充実しているか。	①学習活動に即して活用する「 ずかん 」や、習慣や技能、学び方を身に付けるための「 かつどう べんりてちょう 」、好奇心を刺激する 特設ページ 、そのまま取り外せる原寸大の動植物図鑑「 ポケットずかん 」などが、豊富に掲載されている。	→上24-25, 34-35, 50-51, 下16-17, 43, 56-58（ずかん）／上115-122, 下107-128（かつどう べんりてちょう）／上26, 39, 56, 下8, 21, 22, 37（特設ページ）／上124-131（ポケットずかん）等
		②指導の手がかりとなるよう、 学習活動を示した「小単元名」と、学習のめあてを示した「本文」、育成すべき資質・能力を示した「吹き出し」 が各小単元に掲載されている。	→上16-23, 28-38, 42-52, 58-65, 68-79, 84-88, 94-104, 106-113, 下2-5, 10-20, 24-32, 34-42, 48-55, 60-65, 72-80, 82-89, 96-103等
25	指導経験の少ない教員を含め、すべての教員が効果的な教育活動を行えるよう、 教員支援 に配慮されているか。	②教員が指導方法を考える際の手がかりとできるよう、 教師の言葉かけや環境構成、板書など の例が、随所に掲載されている。	→上2, 17, 下26, 36（教師の言葉かけ）／上21, 78-79, 下14, 30（環境構成）／上88, 106, 下76（板書）等
		①安全面、衛生面での配慮が必要な活動や対象には、もれなく「 てあらい・うがいマーク 」「 ちゅういマーク 」が付されるとともに、安全に学習や生活をするために必要な習慣や技能が、紙面右端の「 やくそく 」に掲載されている。	→上43, 45, 47, 49, 下3, 5, 11, 13, 15, 19, 20（てあらい・うがいマーク）／上43, 59, 69, 下37（ちゅういマーク）／上17, 43, 45, 49, 59, 69, 71, 79, 95, 103, 下5, 27, 37, 51, 61, 75（やくそく）等
26	安全な学習活動 が行えるように配慮されているか。	①家庭環境や、児童の過去の出来事に触れる学習では、児童の 多様な家庭環境 に配慮して、活動内容が選択されている。	→上83-88（多様な家庭環境への配慮）、下95-103（多様な振り返り方法の例示）等
27	多様な家庭環境 に配慮されているか。		

8

組織・配列

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
28	資質・能力を育成し、生きる力を育むために、学習活動が 組織的 、 系統的に配列 されているか。	①四季の変化を意識しながら生活や学習ができるよう、季節の流れを軸に、 時系列で単元が配列・構成 されている。	→本資料p.16「単元配列・内容一覧表」をご参照ください。
		②上巻と下巻で、学習活動や資質・能力などが、 段階的に高まるよう 、 系統的に配列 されている。	→上27-38, 下9-20（花から野菜へ必要な技能が高まる）／上1-23, 下23-32（学校から地域へ空間が広がる）等
29	幼児期の教育 （幼稚園、保育所、認定こども園等）との接続に配慮されているか。	① 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 との関連を図った指導を行えるように挿絵と文章で解説が掲載されている。	→上4-9（挿絵と文章で解説された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」）
		② 幼児期の学びを生かした単元導入や学習活動 の例が随所に掲載されている。	→上27, 40（幼児期の学びを生かした単元導入）／上2-3, 4-9, 30,（幼児期の学びを生かした学習活動）等
30	第3学年以降の 社会科 との接続に配慮されているか。	①地域を繰り返し探検する活動を通して、空間的な認識が広がり、社会的な見方・考え方の基礎につながっていく過程が、 色付く場所が広がっていく鳥瞰図 に掲載されている。	→下24-25, 34-35, 64-65, 72-73（色付く場所が広がる鳥瞰図）
		②地域の人々や社会との継続的な関わりを通して、身の回りにはみんなで使うものや場所があることに気づき、 社会的な見方・考え方 につながっていく姿が、挿絵や吹き出しで掲載されている。	→下31, 63, 80（事象や人々の相互関係）等
31	第3学年以降の 理科 との接続に配慮されているか。	①身近な自然を使って遊ぶ学習を通して、身近な自然には、決まりや一定の変化があることに気づき、 理科の見方・考え方 につながっていく姿が、挿絵や吹き出しで掲載されている。	→下2（時間的・空間的な視点）／下14（共通性の視点）／下52-53（量的・関係的な視点）等
32	第3学年以降の 総合的な学習の時間 との接続に配慮されているか。	①児童が具体的な活動や体験を通して、思いや願いを実現していく学習を繰り返すことで、総合的な学習の時間における、 探究的な見方・考え方 につながっていく姿が掲載されている。	→下81-89（「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」という総合的な学習の時間における探究の過程と近い展開をする単元）
33	中学年以降の教育 との接続に配慮されているか。	①生活科で育成された資質・能力が、中学年以降の学びの基盤となることがイメージできる「 つながる ひろがる 」が設けられている。	→下104-105
		②生活科の学習で身に付く習慣や技能、学び方などが、下巻末の「 かつどう べんりてちょう 」に掲載されており、中学年以降の学びの基盤として活用できるように工夫されている。	→下107-128

下107▶



9

34	複式指導に配慮されているか。	①地域や学校、児童の実態に応じて、単元を組み替えることができるよう、 内容のまとめごと に単元が設定されている。	→本資料p.16「単元配列・内容一覧表」をご参照ください。
----	----------------	---	-------------------------------

用紙・印刷・造本

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
35	教科書の表記・表現は適切か。	①正しい文字の形を保ちながら、読みやすさに配慮した ユニバーサルデザインフォント が、使用されている。 ② 大きな文字を使用 するとともに、文節で 分かち書き されており、低学年児童の読みやすさに配慮されている。 ③国語科の指導や児童の発達に配慮し、上巻のはじめは ひらがな のみ、夏休み以降から カタカナ が使用されている。下巻では、 第2学年までの配当漢字 に、 すべてふりがな を付し、すべての児童が読めるように表記・表現されている。	
36	製本、紙質は、低学年児童の使用に配慮されているか。	①自社で開発した専用の軽量用紙を使用し、ランドセルや机への収納性にも配慮された A4サイズ の紙面が採用されている。 ② 開きやすく堅牢なあじろ綴じ で製本されており、低学年児童の使用に配慮されている。	
37	用紙や印刷は、環境に配慮されているか。	①強度と軽さ、写真や挿絵の表現力を兼ね備えた 再生紙 が使用されている。 ②印刷には、環境と健康面に配慮された 植物油インキ が使用されている。 ③リサイクル時に除去しやすいのりを使って製本されており、 環境 に配慮されている。	
38	造本は、学習効果を高めるように工夫されているか。	①大判の紙面を有効に使い、資質・能力や、主体的・対話的で深い学びなど、 学習指導要領の改訂に関わる情報量を充実させながら、見やすい紙面 が実現されている。 ②大きな判型を生かし、 ダイナミックな写真 が、児童の思いや願いを膨らませることができるように工夫されている。 ③資質・能力が適切に育成される学習の過程を紙面下段の「 学びのプロセス 」に掲載するなど、大判の紙面が効果的に活用されている。 ④楽しくめぐりながら植物の成長順序を捉えることができる 変型判ページ や、取り外してそのまま屋外での活動に携行できる 実物大の動植物図鑑「ポケットずかん」 などが設けられている。	→上14-15, 40-41, 57, 66-67, 72, 92-93, 下1, 18, 33, 95, 106 (ダイナミックな写真) 等 →上18-19, 下12-13, 28-29, 38-39, 50-51, 62-63, 74-75, 78-79, 84-85 (学びのプロセス) 等 →上28-33 (変型判ページ) / 上124-131 (ポケットずかん) 等

すべての児童が学びやすい紙面

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
39	特別支援教育に配慮されているか。	①振り返りの場面で、学習経過を思い出しやすいよう、児童の作品や活動写真を提示したり、事前の安全指導に役立つ「やくそく」を掲載したりなど、 すべての児童が学びやすい指導方法の工夫 が随所に例示されている。 ②黒板の端に、その時間の学習の流れを示したボードが掲示されているなど、 授業のユニバーサルデザイン に配慮した指導方法の工夫が随所に例示されている。 ③ 拡大教科書 や デジタル教科書 が発行される予定で、多様な児童の学習に配慮されている。 ④すべての児童が落ち着いて学習に取り組めるよう、強い色彩の使用を避け、紙面は 落ち着いた淡い色調で統一 されている。 ⑤書き方の方向や点、はらいの形状を保ちながらも、太さの強弱を抑えた、教科書・教材専用の ユニバーサルデザインフォント が使用されており、すべての児童の読みやすさに配慮されている。 ⑥児童向けのすべての文章は、 文節で分かち書き されており、すべての児童の読みやすさに配慮されている。	→上52, 74, 104, 108-109, 下14, 76, 80 (振り返り場面での指導方法例) / 上17, 43, 45, 49, 下5, 27, 37, 51, 61, 75 (事前の安全指導に役立つ「やくそく」) 等 →上52, 88, 下26, 55, 76, 82, 86等
40	色覚問題への対応など、 ユニバーサルデザイン に配慮されているか。	① 色覚問題の専門家 に校閲を依頼し、全ページにわたって配色及びデザインの検証が行われている。 ②すべての児童に分かりやすい紙面になるよう、小单元名、やくそく、マーク、記録カードなどは、 定位置に固定 されている。 ③すべての児童が落ち着いて学習に取り組めるよう、強い色彩の使用を避け、紙面は 落ち着いた淡い色調で統一 されている。	
41	人権 や 福祉 に配慮されているか。	①写真や挿絵で登場する児童や地域の人、家の人の人数や役割などは、 性別による偏りのない ように配慮されている。 ②多様な人々との触れ合いに関心をもてるよう、 幼児や高齢者、障がいのある児童、外国の人 などが、写真や挿絵で随所に掲載されている。	→上84-85, 86-87, 下28-29, 78-79等 →上3, 19, 44, 下47, 60, 71 (外国の人) / 上43, 下3 (障がいのある児童) / 上44-45, 70-71, 78-79, 96-97, 105-109 (幼児) / 上90-91, 下89 (高齢者) 等



上3▶



上43▶



上78▶

今日的な課題への取り組み

No.	検討の観点	「あたらしいせいかつ」の特色	主な具体例
42	社会に開かれた教育課程を実現できるように配慮されているか。	①保護者や地域に向けたメッセージが掲載され、学校教育の理念を、家庭や地域と共有できるように工夫されている。	→上 表紙裏, 1, 4, 10, 17, 25, 裏表紙, 下 表紙裏, 5, 27, 35, 43, 48, 56, 裏表紙 等
43	各学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントに資するように配慮されているか。	①育成すべき資質・能力が、挿絵や写真、吹き出しで例示されていたり、他教科等との関連的な指導のヒントが掲載されていたりなど、教科等横断的な教育課程の編成に配慮されている。	→上1-23, 27-38, 40-52, 57-65, 66-79, 下1-5, 9-20, 23-32, 33-43, 47-58, 59-65 (資質・能力の例示) / 下15, 31, 53 (他教科等との関連的な指導のヒント) 等
44	他教科等との合科的・関連的な指導に配慮されているか。	①国語科や算数科, 音楽科, 図画工作科, 体育科, 道徳科, 特別活動との関連的な指導のヒントや, 関連を図った学習活動例や表現活動例が, 豊富に掲載されている。	→下15, 31, 53 (他教科等との関連的な指導のヒント) / 上17 (国語), 36 (算数), 37 (体育), 63 (音楽), 73 (図工), 78-79 (特活), 下43 (道徳) 等
45	SDGs, ESDに配慮されているか。	①資質・能力の育成を通して, 持続可能な社会の創り手となることができるよう, さまざまな学習活動が掲載されている。	→下33-43 (自然と関わる), 71-80 (地域と関わる), 81-89 (地域に働きかける) 等
46	道徳科との関連に配慮されているか。	①具体的な活動や体験を通すといった生活科の特質に応じて, 道徳教育の指導が適切に行えるよう, 道徳科と関連的に指導することができる学習活動や資料が充実している。	→上2-3 (よりよい学校生活), 27-37 (自然愛護) 44-45 (規則の尊重), 83-89 (勤労), 下23-32 (国や郷土を愛する態度), 33-43 (生命の尊さ) 等
		②生活科の学習活動に即して, 道徳教育の指導が適切に行えるよう, 紙面右端の「やくそく」や, 各巻巻末の「かつどう べんりてちょう」などの資料が充実している。	→上17, 43, 45, 49, 59, 69, 71, 下5, 27, 37, 51 (やくそく) / 上115-122, 下107-128 (かつどう べんりてちょう) 等
47	キャリア教育の充実に配慮されているか。	①地域で働いている人々や生活している人々との関わりを繰り返し, 憧れをもつ学習活動が設けられている。	→下62-63 (公共施設で働く人) / 下28-29, 78-79, 84-85, 102-103 (地域で働いたり生活したりしている人々) 等
		②自分の役割を果たす態度を養えるよう, 自分の役割を果たし, 進んで増やしていく学習活動が設けられている。	→上83-89 (じぶんで できるよ)
48	言語能力を育成できるように配慮されているか。	①活動を振り返ったり, 気付いたことを交流したりする言語活動が充実している。	→上20-21, 52, 74, 104, 下5, 14-15, 30-31, 52-53, 76-77, 80, 86-87, 100-101等
49	情報活用能力を育成できるように配慮されているか。	①ICT機器を活用して, 情報を収集し, 整理・分析して交流したり発信したりする学習活動が, 随所に設けられている。	→下81-89 (まちの情報を発信する单元) / 上20-21, 52, 74, 104, 下30-31, 76-77, 89 等
50	問題発見・解決能力が育成できるように配慮されているか。	①すべての単元が, 試行錯誤しながら思いや願いを実現する学習活動で構成されている。	→上1-23, 27-38, 40-52, 57-65, 66-82, 83-88, 下1-5, 9-20, 23-32, 33-43, 47-58, 59-65, 71-80, 81-89等
51	学校図書館の利用とその機能の活用に配慮されているか。	①学校図書館を探検したり, 本を使って調べたりするなど, 学校図書館や本, 読書に親しむ活動が随所に掲載されている。	→上17, 19, 43, 61, 68, 94, 105, 107, 下20, 39, 60-63, 110等
52	多様な他者と協働することの重要性が実感できるように配慮されているか。	①幼児や高齢者, 外国の人, 異学年児童など, 多様な他者と一緒に, 思いや願いを実現する活動が随所に掲載されている。	→上3, 19, 44, 下47, 60, 71 (外国の人) / 上21, 下3 (障がいのある児童) / 上44-45, 70-71, 78-79, 96-97, 105-109 (身近な幼児) / 上90-91, 下89 (高齢者) 等
53	伝統や文化に関する教育に配慮されているか。	①昔から伝わる伝承遊びや, 草花遊び, 伝統行事, 節気や節句の行事などが豊富に掲載されている。	→上50, 75, 90-91, 101 (伝承遊び) / 下6-7, 44-45, 66-67, 90-91 (季節図鑑) / 下92-93 (地域の行事) 等
54	郷土や地域に関する教育に配慮されているか。	①地域の人々と関わって見つけた「まちのよさ」を発信するなど, 地域への愛着を深める学習活動が設けられている。	→下23-32 (まちのことを知る) / 下71-80 (まちのことを詳しく調べる) / 下81-89 (まちのよさを発信) 等
55	環境に関する教育に配慮されているか。	①繰り返し大切に使う, 節電・節水, 3Rなど, 持続可能な社会の担い手を育むための資料が掲載されている。	→下114-115 (大切に つかおう 後かたづけをしよう)
56	生命の尊重に関する教育に配慮されているか。	①身近な自然と繰り返し関わったり, 動植物を継続的に飼育・栽培したりする学習活動が豊富に設けられている。	→上42-43, 68-69, 94-95, 下2-3 (身近な自然) / 上57-65, 下33-43 (飼育) / 上27-38, 下9-20 (栽培) 等
57	心身の健康の保持増進に関する教育に配慮されているか。	①自分の生活を見つめ直し, 規則正しく健康に気を付けて生活する態度が養われる学習活動や資料が設けられている。	→上2-3, 54-55, 83-89, 116-119, 下108-111等
58	食に関する教育に配慮されているか。	①野菜を栽培したり, 地域の農家に探検に行ったりなど, 食に関わる学習活動が随所に掲載されている。	→下9-20 (野菜の栽培) / 下6-7, 44-45, 66-67, 90-91 (季節図鑑) / 下23-29 (地域の農家を探検) 等
59	防災を含む安全に関する教育に配慮されているか。	①自然災害, 交通災害, 人的災害の3つの観点から, 安全に関する学習活動や資料が豊富に掲載されている。	→上22-23, 下4-5 (学習活動) / 上24-25, 26, 116, 下8, 22, 108-109 (安全に関する資料) 等
		②安全に学習や生活をするために必要な習慣や技能が, 紙面右端の「やくそく」に掲載されている。	→上17, 43, 45, 49, 59, 69, 71, 下5, 27, 37, 51 (やくそく)
		③安全面, 衛生面での配慮が必要な活動には, もれなく「てあらい・うがい」や「どうぐ」などのマークが付されている。	→上23, 29, 下3, 5 (てあらい・うがいマーク・計50箇所) / 上47, 下51 (どうぐマーク・計13箇所) 等
		④雨や雪, 雷, 夏の熱中症など, 異常気象を含めた天候変化に対する適切な行動のヒントが, 挿絵や吹き出しなどで示されている。	→上24, 49, 116, 下4, 109 (雨) / 上103 (雪) / 上49, 下109 (雷) / 上45 (夏の熱中症) 等

